

家庭学習の手引き

平成 28 年度 和歌山市立藤戸台小学校

小学校の学習は、子どもたちが自立するための土台となる大切なものです。学校でも学習内容が定着するよう日々努力していますが、ご家庭との連携を図ることとさらに確かなものになると考えています。

よりよい家庭学習の習慣化に向けて、各学年で身につけたい力を示しています。この手引きをよく目にする場所に貼っていただきご活用ください。

家庭学習の習慣化をめざして

生活で大切にすること

- ① 学習する時間を決めて、毎日同じ時間に。
- ② 学習するときは、テレビを消す。
- ③ 机の上をきれいに片づける。



- ① ひらがな・カタカナが読めて正しく書ける。
- ② 助詞（て・に・を・は）を使い分けて文章を書く。
- ③ 1 年生で学習する漢字が読めて正しく書ける。
- ④ たしざん・ひきざんができる。
- ⑤ 時間を決めて読書をする。

1 習慣づける 年生

- ① 4 年生で学習する漢字がすべて読め、8 割程の漢字が書ける。
- ② 漢字辞典を正しく使うことができる。
- ③ 文章中の特別な言葉に着目したり具体例を使ったりして自分の考えが書ける。
- ⑤ 文章題の意味が分かり、式を立てることができる。
- ⑥ 割り算の筆算をすることができる。
- ⑦ 地図帳の使い方を理解し、また、47 都道府県を覚えらる。
- ⑧ 理科の実験道具の名前や正しい使い方を知っている。

4 自分の壁を超える 年生

- ① 2 年生で学習する漢字のすべてが読め、8 割程度の漢字が書ける。
- ② 考えが伝わるように文章を書くことができる。
- ③ 年間 100 冊程度の読書ができる。
- ④ 九九をすらすら言うことができる。
- ⑤ 図や式を使って、自分の考えをかくことができる。
- ⑥ 時刻や時間を正しく求めることができる。

2 習慣を定着させる 年生

- ① 5 年生で学習する 8 割程度の漢字が書いて、それを使って文章を書く。
- ② 敬語や熟語、ことわざなどを正しく活用することができる。
- ③ 少数のかけ算やわり算、分母が同じ分数のたし算、わり算の計算を正しくすることができる。
- ④ 身近な割合や百分率を見つけ、活用することができる。
- ⑤ 考えの根拠となるグラフや資料を読み取り活用することができる。
- ⑥ 47 都道府県の位置がわかり、気候と産業を結びつけて考える。
- ⑦ 理科の実験道具の名前や正しい使い方を知っている。

5 本物の学力をめざす 年生

- ① 3 年生で学習する漢字のすべてが読め、8 割程度の漢字が書ける。
- ② 国語辞典を正しく使うことができる。
- ③ 簡単なわり算やかけ算ができる。
- ④ 筋道立ててわかりやすく書くことができる。
- ⑤ 勉強したことと関係あることを資料で調べる。
- ⑥ 8 方位や地図記号を理解する。
- ⑦ 理科の実験道具の名前や正しい使い方を知っている。

3 自分で一歩進む 年生

- ① 小学校で習得すべき漢字のすべてが読め、8 割程度の漢字が書ける。
- ② 条件にあわせて、文章を書く。
- ③ 分数のかけ算・わり算ができる。
- ④ 自分の考えを図で示しながら、解き方をノートにわかりやすくまとめることができる。
- ⑤ 主な歴史上の出来事や人物について理解し、自分なりにノートにまとめることができる。
- ⑥ 理科の基本的な原理や法則が分かり、実験道具の名前や正しい使い方を知っている。

6 中学校に希望をもつ 年生